



「人生最後の1日ゲーム」

家族の本音が見える、新感覚カードゲーム

Presenter: 株式会社想ひ人（おもいびと）
代表取締役 金子 萌

Event: OPEN CARE CHALLENGE 報告会

株式会社想ひ人 (おもいびと)

ケアのある人生を愛せる

代表取締役プロフィール



代表取締役
金子 萌

 元ヤングケアラー

 東大卒

 元ITコンサルタント

3ビジネス推うつ

自治体向け
(BtoG)



介護・孤独孤立対策

企業向け
(BtoB)

1,000名規模
離職ゼロ

介護離職防止

個人向け
(BtoC)



介護の生活再設計
「ケアガイド」


MEDIA APPEARANCE

BBC


NHK

TBS


「家族と“もしも”の話、してますか？」



「話さなきゃ」と
思っているけど、
きっかけがない



「介護の話しよう」
と言ったら、
場が凍る



でも、
いざという時に
家族の希望が
わからない



大事なのは「価値観を知っておくこと」

“備え”の話を直接するのは、やっぱり難しい

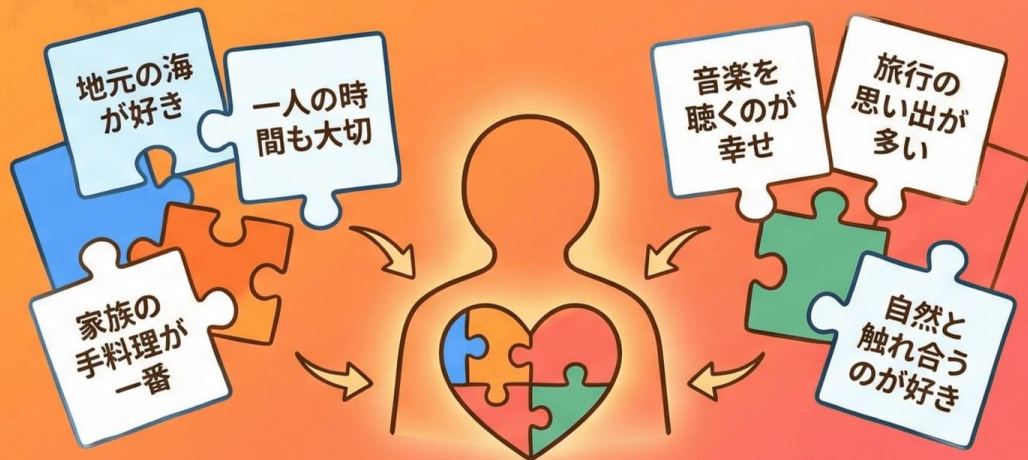
✕ 直接聞く

「施設に入りたいですか？」



答えにくい / 聞きにくい

○ 価値観の欠片を集める



いざという時に『この人ならきっこう思うだろう』と判断できる

大事なのは、備えの話をすることではなく、その人の価値観を知っておくこと。

最初に作ったもの —— 「喪主ミュレーション」



- ✓ 介護・葬儀・相続の専門家20名以上が監修
- ✓ クラウドファンディングで100万円以上の支援を獲得



- ✓ 経産省 OPEN CARE CHALLENGE 2025 採択
- ✓ 「お葬式」のシミュレーションゲーム

でも……正直、重すぎた。

もっと楽しく遊びやすいゲームを

喪主ミュレーション



「お葬式シミュレーション」→
構えてしまう

「これやろう」と言い出せない

真面目なシミュレーション
→ 笑えるカードゲームへ

人生最後の1日ゲーム



「ゲームやろうよ！」
→ 気軽に言える

遊んだら自然と本音がわかる

ルールはシンプル

5つのステップで楽しむ



1.
主役が1人
決まる



2.
質問カードを
めくる



3.みんなが
「主役の答え」
を予想



4.
「せーの」で
一斉オープン!



5.
当たったら
ポイント!

主役は1問ごとに交代。みんなが主役になります

たとえば、こんな質問

答えが割れるから、盛り上がる

人生最後の1日、最後の1食に何を食いたい？



- A 子どもの頃から好きだったもの
- B 一番贅沢なもの
- C 家族の手料理

地球最後の日、あなたの役割は？



- A 先頭に立って戦うリーダー
- B みんなを笑わせるムードメーカー
- C 冷静に分析する参謀

100万円だけ残ってたら何に使う？



- A 家族に全額渡す
- B 最高の思い出づくり
- C お世話になった人に還元

テストプレイの声

意外とそういうこと
思ってたんだ、って
発見が楽しい

前のシミュレーション版より
ずっと盛り上がった

これなら親に'やろう'って
言い出しやすい



「介護の話しよう」は言えなくても、「ゲームやろうよ」なら言える

これからの展開



オンライン版の
一般公開

離れて暮らす
家族でも遊べる



企業研修へ
の導入

介護離職防止
プログラムに組み込み



自治体・地域
での活用

地域の集まりや
イベントで活用





試してみませんか？

“人生最後の1日”って聞くと重いですが、
やってみると笑えます。

株式会社想ひ人 (Omohibito Inc.)
代表取締役 金子 萌 (Moe Kaneko)



Email



Web



SNS



QR Code